

# 期末試験出題の例

- 例題を10題のうち6題をここで示す(来週に残りの4題を示す予定)。
- 10題の中から3題程度、非常に似た問題を期末試験に出題する。
- 数値は少し変えることがある。
- 答えの方針も示すので、完全な答えになるように、準備すること。

# 1. 需要曲線のシフト

- 需要曲線が右側にシフトする要因を、3つ上げよ。需要曲線が右シフトするとき、均衡価格と均衡取引数量はどうか(図をかいて説明せよ)。
- 答えの概略(すべて正確に書くこと)
  - 所得の上昇
  - 選好(買い手の好み)の上昇
  - 代替財の価格の上昇
- 答えの概略
  - 価格は上昇し、均衡取引数量は増加する。図をかくこと。

## 2. 供給曲線のシフト

- 供給曲線が右側にシフトする要因を上げよ。供給曲線が右シフトするとき、均衡価格と均衡取引数量はどうか(図をかいて説明せよ)。
- 答えの概略(すべて正確に書くこと)
  - 生産コスト(賃金、原材料費など)の低下
  - 生産性の上昇(同じ労働力・資本で生産できるモノが多くなる) 技術の進歩
  - 自然条件の改善(天候など)
- 答えの概略
  - 価格は低下し、均衡取引数量は増加する。図をかくこと。

### 3. 需要と供給の変化による取引数量 の変化

- 価格に変化がないのに、取引数量が増加した。需要と供給に何が起きたのだろうか。また、この場合、この結果をもたらしたと考えられる要因をすべてかけ
- 答えの概要
  - 需要曲線と供給曲線がともに右にシフトしたと考えられる。
  - その要因は、需要側は所得の上昇、選好(買い手の好み)の上昇、代替財の価格の上昇、供給側は、生産コスト(賃金、原材料費など)の低下、生産性の上昇(同じ労働力・資本で生産できるモノが多くなる)技術の進歩、自然条件の改善(天候など)

## 4. 需要の価格弾力性

- 需要の価格弾力性が1であるとき、その財の価格が上昇した場合に、売上金額は上がるか、下がるか、ほぼ同じか。これを100円の価格と10000個の売りあげの場合で示せ。
- 答えの概要
  - 需要の価格弾力性が1のとき、価格が1%上昇すると、需要は1%低下する。価格が101円になれば、売上数量は9900個となる。この場合、売上金額は999900円となり、元の売上金額(1000000)とほぼ同じである。

# 5. 需要と供給の弾力性

- 野菜(必需品)の市場で、天候不順が発生した。価格の変化は大きいか小さいか。
- 答えの概略
  - 天候不順で供給曲線が左シフトする。
  - 必需品の需要曲線は傾きが急である。
  - このため、価格が大きく上昇する。
  - 図を正確にかくとともに、上の説明を正確に書くこと。

## 6. 需要の所得効果

- 消費者の所得が増加した場合に、通常財であれば需要曲線が右シフトすることを、無差別曲線と予算制約線を使い、最適消費が増加することで示せ。
- 答えの概要
  - 2つの財の最適消費を示す。
  - 所得が増加した場合は、予算制約線が外へシフトすることを示す。
  - その時、最適消費も増加することを示す。
  - 下級財の場合は、消費が減る場合があるので、 $m$ それを付記する。